

## 令和元年度第1回習志野市文化財審議会会議録

開催日時 令和元年8月5日(月) 午後2時～午後3時30分

開催場所 習志野市庁舎5階 5-3会議室

出席者

【会長】 昭和女子大学・放送大学非常勤講師 山岸 良二

【副会長】 建築家 夏目 勝也

【委員】 旅の文化研究所研究主幹、法政大学兼任講師 山本 志乃  
立正大学教授(特任)、中央大学非常勤講師 阿由葉 司

【事務局】 生涯学習部 部長 齊藤 勝雄  
次長 村山 典久  
副参事(社会教育課長事務取扱) 吉岡 治  
社会教育課文化財係 係長 松浦 史浩  
主任主事 千葉 千亜紀  
主任主事 土屋 華恵

会議次第

第1. 会議録の作成等

第2. 議事録署名人選出

第3. 審議

(1) 習志野市指定文化財の指定について

第4. 報告

(1) 指定文化財・登録文化財等

(2) 埋蔵文化財

(3) その他

第5. その他

(1) 習志野市指定文化財の指定候補について

(2) 旧大沢家住宅の茅葺屋根について

会議次第「第5. その他」は習志野市情報公開条例第8条第2号の規定に該当する法人その他の団体に関する情報、及び同条第4号の市の機関内部における検討に関する情報を含んだ事項であるため、非公開とすることに決定した。

会議資料 資料1. 「令和元年度第1回習志野市文化財審議会」

資料2. 別紙1～7

## 第2 議事録署名人選出

山本委員と阿由葉委員が議事録署名人に選出された。

## 第3 審議

### (1) 習志野市指定文化財の指定について

【事務局】 教育委員会から文化財審議会へ習志野市指定文化財の指定候補について審議依頼。指定候補である「ドイツ捕虜関係資料」である『エーリッヒ・カウルの日記』、『ヨハネス・ユーパーシャール博士旧蔵写真』、『ボトルシップ』の3件（総計132点）について説明。

【夏目副会長】 指定の方向で良いと思う。

【山本委員】 指定することはいいことだと思う。指定した後、今後の活用が重要になってくると思うが、日記の記載内容の解明や公開などは考えているのか。また、写真の公開については、個々に公開の可否を判断する必要があると思う。

【事務局】 来年が習志野俘虜収容所のドイツ兵捕虜解放から100年の節目となるため、展示を企画している。日記の内容については、現在千葉県日独協会の有志の方々にご協力いただき、日本語への翻訳が進行中である。写真については、一部は既にホームページ上で公開しており、可能なものについては今後も公開していきたい。

【山本委員】 書籍化などは考えていないか。

【事務局】 全てを網羅するものではないが、今年度、収容所の概要をわかりやすくまとめたパンフレットのようなものを作成する予定であり、主なものはそこで紹介したい。

【阿由葉委員】 指定の方向で良いと思う。

【山岸会長】 寄贈者の名前は公表していいのか。

【事務局】 ボトルシップについては了解をいただいている。

【山岸会長】 他に意見がなければ、教育委員会より諮問された本件については、習志野市指定文化財に指定すべきであるという答申に決定したい。

【委員】 異議なし。

## 第4 報告

### (1) 指定文化財・登録文化財等

#### ア 県指定文化財

【事務局】 県指定文化財について報告。

- ・旧大沢家住宅と旧鴫田家住宅の令和元年6月末現在の入館者数を報告。  
旧大沢家・鴫田家住宅の入館者数は、両施設とも平年並みとなっている。  
6月の入館者数がやや多いのは、千葉県葛南地域振興事務所より協力依頼があった「まち歩きスタンプラリー」のスタンプ設置個所になったことが要因。
- ・6月26日～7月7日まで実施した七夕飾りについて報告。
- ・7月24日（水）に旧大沢家住宅にて実施したおはなし会について報告。
- ・旧大沢家住宅等及び旧鴫田家住宅管理規則の改正について報告。
- ・旧鴫田家住宅落語会・お月見の会開催予告。

#### イ 市指定文化財

【事務局】 市指定文化財について報告。

- ・谷津貝塚で出土した墨書土器と瓦塔の展示について報告。
- ・藤崎正福寺大イチョウの現在の様子を報告。

【山岸会長】 旧大沢家住宅及び旧鴫田家住宅の管理規則改正について、何故10月1日という時期に開館時間及び休館日を変更するのか。

【事務局】 公示は4月1日にされており、周知期間として施行までの期間を十分にとった。また、各住宅の管理委託をはじめとする委託業務への影響が少なくなるよう考慮してこの時期になった。

### (2) 埋蔵文化財

#### ア 開発に伴う埋蔵文化財の取扱確認・協議業務

【事務局】 埋蔵文化財包蔵地に係る相談業務、確認・協議の状況を報告。

#### イ 周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱い

【事務局】 周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱いについて報告。

- ・屋敷貝塚L地点における埋蔵文化財本調査について報告。

【夏目副会長】 年代はわかっているのか。

【事務局】 縄文時代後期である。

【山本委員】 出土したものは珍しいものなのか。

【事務局】 珍しくはないが、市内では初めての出土品もある。

【山岸会長】 攪乱は、いつの時代のものか。

【事務局】 プラスチックなども含まれるので比較的新しい時代だと思う。

### (3) その他

#### ア 文化財等の調査・整理

【事務局】 市史関連資料の収集と現在保管している資料の整理について報告。

#### イ 文化財等の普及・活用

【事務局】 文化財等の普及・活用について報告。

- ・小企画展「文学者の見た習志野」を紹介。
- ・「聖火リレーと習志野ー東京 1964 オリンピックー」の展示予告。
- ・「誉田八幡旧跡」の説明板修繕を報告。

#### ウ 文化財保護行政の推進

【事務局】 文化財保護行政の推進について報告。

- ・千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会の活動について報告。
- ・研修会、講習会への参加について説明。

【山岸会長】 小企画展「文学者の見た習志野」について、今回紹介されている4人の作品にしか習志野市は登場しないのか。

【事務局】 他にも習志野市が登場する作品は確認しているが、その中でも比較的習志野が多く取り上げられているものを選んだ。

—以下、非公開—

—閉会—